

令和5年度地域教材を活かした授業づくり講座Ⅱ 実施要項
～丹後郷土資料館で学ぶ～

- 1 ね ら い 地域の歴史、伝統・文化への認識を深め、「ふるさと京都」の地域教材の開発・活用について、構想し実践できる力を養う。
- 2 指標との対応 ステージ2 中堅期（7年～15年） 観点：京都ならではの教育
- 3 受講対象 全教職員
- 4 定 員 30名
- 5 日 時 令和5年10月24日（火） 13：30～17：00
- 6 会 場 京都府立丹後郷土資料館（宮津市字国分小字天王山611-1）
- 7 日 程



時 間	講義題等		講 師
13：30～14：00	講義Ⅰ	社会に開かれた教育課程と地域教材の活用	京都府総合教育センター 主任研究主事兼指導主事 神脇 順子 研究員 中嶋 昭夫
14：10～15：30	講義Ⅱ 体 験 見 学	丹後地域の歴史と文化について	京都府立丹後郷土資料館 資料課長 松尾 史子 主任 青江 智洋 技師 稲穂 将士
15：40～17：00	研 究 協 議	地域教材の開発、伝統や文化に関する学習の充実に向けて	京都府総合教育センター 主任研究主事兼指導主事 神脇 順子 研究員 中嶋 昭夫

8 そ の 他

- (1) 感染症拡大防止の対策をとりながら実施しますので御協力ください。また、発熱などの症状がある場合や体調が悪い場合は、来館を控えてください。
- (2) 携行品
自校の総合的な学習の時間の年間計画
※地域教材を活用している学習に関する単元指導計画等、授業づくりの参考になるものがあれば持参してください。
- (3) 交通案内については、京都府立丹後郷土資料館ホームページにて御確認ください。
(URL <https://www.kyoto-be.ne.jp/tango-m/cms/?p=280>)

9 担 当 部 企画研究部（075-612-2950）